

ニシテ本年定例徴集ノ現役兵ヲ合算シ定負ニ超
過スル者ハ以降帰郷セシムヘシ

但帰郷ヲ余スルニハ昨役年級ノ舊キモノヨリシ
成ルヘシ野戦隊ト補充隊ト彼此不平均ナキ
様執計フヘシ

正月廿一日

参謀総長、御回答按陸軍部送乙第百二六二號

混成第十一旅團ノ諸隊及其補充隊ノ編入シアル兵率









中明治二十八年年度徴兵ヲ合算シ定負ニ超過スル者歸

郷セシムル件協議ノ趣ヲ承右ハ異存多ク其旨第六師

團長ハ相違置候此段及回答依也

十月十日

0827

不至急

明泰西五三

本
部
八
七
五
號
一

混成身十一旅急ノ多隊乃を補
 充備ハ入ニ在兵卒中明治二十
 年為徴兵ノ令并ニ後野戦隊ノ定
 員亦ハ諸充隊ノ少極定員ニ起ス
 ルハ此際由郷セシメラシテ及女乃協
 義也

明治廿八年十一月八日

参謀長 彰仁親王
 陸軍大臣 齋藤大山 殿

参謀本部

0828